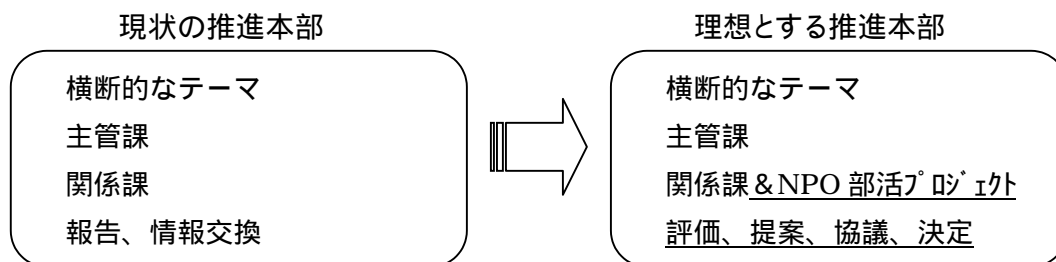


提案事業名 庁内推進本部マネジメントプログラム

ねらい 庁内推進本部が機能するしくみをつくる。横断的な課題の解決を図る。



【試案】

事業名 環境学習関連事業マネジメントプログラム

ねらい

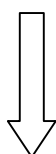
現状把握のための適切な評価表の確立

滋賀県が主催する環境学習関連事業の統合、整理

NPO との協働で行うマネジメントにより効果的な環境学習の提案

目標設計

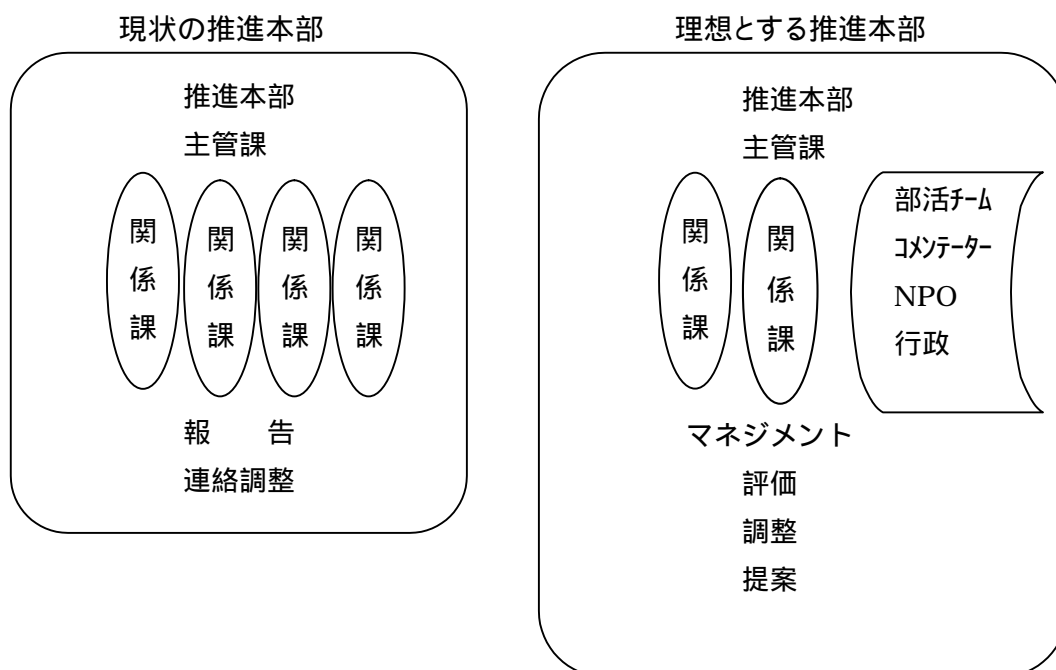
現在の姿



- ・ 環境学習関連事業の飽和状態 (個々の実施、連携がない)
- ・ 横断的組織 (推進本部) の形骸化
- ・ 情報過多 (選択が難しい、断片的情報) … etc

年度	協働プロセス目標	事業成果目標	事業内容
平成17	NPO と行政のノウハウを生かした評価システムづくり	有効な評価を行い、既存事業を見直す。所管課との調整。	・評価シートづくり ・推進本部改革案づくり
平成18	評価シートから、関連事業の整理、統合等マネジメント	マネジメントの結果を事業化し、提案する。関係課間の調整。	・推進本部への参画 ・提案、協議、決定、予算化
平成19	事業実施に向けてのフォローアップ	モデル事業の効果性を立証する。普及の検討。	・モデル事業の実施と評価

平成17年度事業のイメージ



【作業1】 評価シートづくり

シート名 「環境学習関連事業取り組み状況チェックシート」

項目	実施形態(主催者、実施団体名、契約方法等) 目的(ねらい) 対象(年齢層、募集方法等) 取り組み内容(分野、形式、材料、進め方、開催場所、LOHASの観点等) 経費(県費、自己負担金等) 実績(参加者数、事業の記録等) 情報提供(告知、広報、報告等) 評価方法(参加者へのアンケート調査、成果、効果等)
評価方法	一覧表形式(点数制評価) レーダーチャート形式に変換 事業毎の比較表 課題の抽出

【作業2】推進本部との調整 評価の実施

フローチャート

